

10月5日(金)以降

桑の葉収穫作業

桑の葉収穫作業始まる

松崎町の
ファームの
主力商品「茶」に加工

松崎町の企業組合・伏倉の桑茶工場と周辺ファームは1日、の畑で秋の収穫作業を約20人が約600キロの



桑の葉を手でそぎ落とす参加者＝松崎町伏倉

収穫作業に汗を流した。

組合員やパート従業員が参加。畑で刈り取った後、工場まで運び全員で協力して枝や傷みのある葉を丁寧に取り除いた。収穫したものは主力商品の「桑葉茶」に加工する。

例年、秋の収穫量は10〜12トほどだが、今年には15トを見込んでいる。同ファームの齋藤省一代表は「台風24号で多少被害があったが、それでも例年以上の『豊作』だ」と笑顔を見せた。

同ファームと東部特別支援学校伊豆松崎分校は、県が推進する地域貢献を目指す企業と農村の連携を目的とした「1社1村しずおか運動」の認定を受けており、5日以降に同校生徒も作業に加わる。